

第 1 1 章 啓発事業

本市では、地球環境及び地域環境の現状について多くの市民、特に次世代を担う子供たちに情報を提供することにより、市民一人ひとりが環境について関心を持ち、環境を守る取組みの第一歩を身近なところから始めてもらうきっかけづくりを目的として次のような啓発・広報活動を行っている。

1. こどもエコクラブ

「こどもエコクラブ」は、次世代を担う子供たちが主体的に行う環境学習及び環境保全活動を側面から支援することを目的として、平成7年度から環境省が実施している。本市も平成7年7月、環境課内に「こどもエコクラブ」事務局を設置し、以来、年間6回程度の自主開催イベントによる啓発活動を展開している。平成20年度、本市からは28団体529人がこどもエコクラブ活動に参加した。

表 - 1 平成20年度こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況

団体名	会員数	団体名	会員数
あすなる子供会	25	昭和小学校エコクラブ	18
八代ばんぺいゆクラブ	4	日奈久小学校エコクラブ	39
中田どっとねっと	2	宮地小学校エコクラブ	37
グリーンファミリー	4	鏡エコキッズ4	51
山崎ファミリー	2	内ノ木場仲良しキッズ	12
ひかり児童館JEC	106	いりさファミリー	2
ガールスカウト熊本県第22団	16	八代市立千丁小学校5年生	73
わたなべファミリー	1	エコ・ちくジャパン	5
大坪ファミリー	1	エー子ちゃん	6
松高エコレンジャー	5	エコ郡築	6
NPO 法人 ｽｰﾌﾟ ﾏﾞﾗﾌﾞ・ｲｽﾊﾟﾗﾝﾏ熊本	90	わかめーズ	6
たっくんファミリー	1	エコレンジャー	6
クローバークラブ	2	エコファイターズ	6
城下ファミリーECOクラブ	1	しおまこクラブ	2

図 - 1 こどもエコクラブ八代市事務局における登録状況の推移

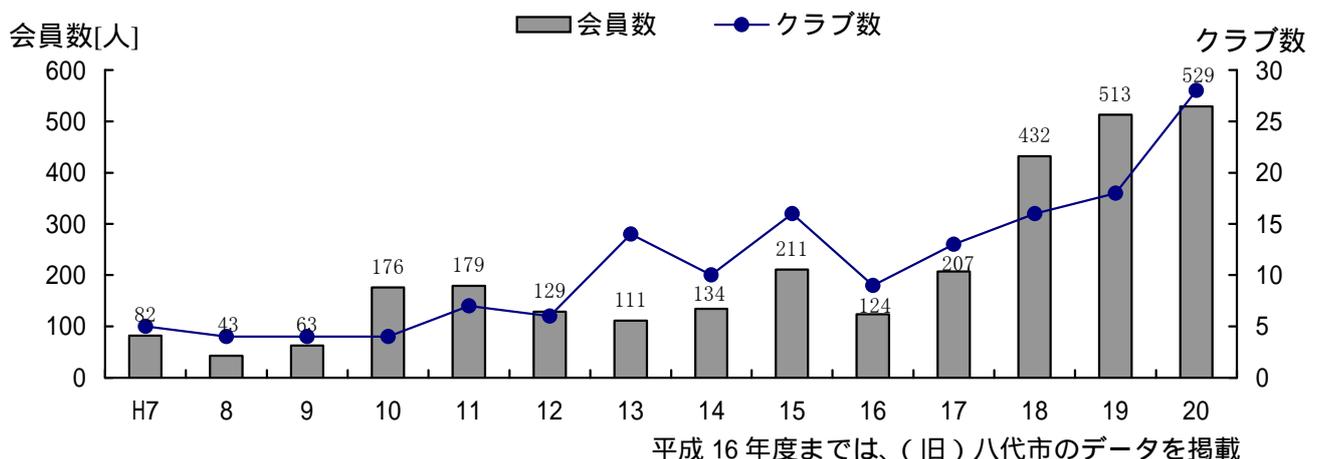


表 - 2 平成 20 年度子どもエコクラブイベント実績

イベント名	開催日	開催場所	参加人数
干潟観察会	平成 20 年 5 月 17 日(土)	大島干潟	52 人
ホタル鑑賞会	6 月 6 日(金)	ほたるの里公園	80 人
夏のスターウォッチング	7 月 25 日(金)	さかもと八竜天文台	32 人
カヌー教室	8 月 6 日(金)	荒瀬ダムボートハウス	23 人
冬の野鳥観察会	平成 21 年 1 月 10 日(土)	(球磨川河口右岸堤防)	(悪天中止)
STOP! 温暖化教室	2 月 7 日(土)	やつしろハーモニーホール	140 人
		計	327 人

干潟観察会

干潟に生息する生き物の観察を通して、干潟の役割などについて考えてもらうことを目的として、大島干潟で開催。

講師に熊本県立大学の堤先生を迎え、干潟や生き物について学習した後、大島干潟で生き物の観察を行った。



ホタル鑑賞会

ホタルの生態についての学習等を通して、身近な水環境に関心を持ってもらうことを目的として、ほたるの里公園周辺（妙見町）で開催。

ホタルやカワニナの生態、また生活排水が河川に与える影響等について学習した後、光るゲンジボタルを鑑賞した。



夏のスターウォッチング

全国星空継続観察参加に伴い、星空の観察という身近な方法による大気環境の調査を通じて市民の大気環境保全に関する認識を高めることを目的として、さかもと八竜天文台で開催。

星座の話聞き、光害や双眼鏡の使い方について学習した後、橋本建司館長の指導のもと、天の川やこと座のベガなどを観察した。



カヌー教室

カヌーを通して、球磨川という身近な自然環境と触れあってもらうことを目的に荒瀬ダムボートハウス周辺（坂本町）で開催。

ボートハウスの平山指導員から、球磨川についてお話いただいた後、パドル操作など乗り方の指導を受け、各自カヌーを楽しんだ。



STOP！温暖化教室

喫緊の環境問題である地球温暖化について理解し、ライフスタイルを環境配慮型に転換してもらうことを目的に開催。

市民団体による温暖化対策に関する寸劇、エコクラブ活動の発表後、地球温暖化問題について気象予報士の郡司琢哉さんからその原因や対策について分かりやすい講演があった。

この他、マイ箸づくりやUVビーズストラップ作りを行った。



2. 環境学習出前講座「環境ゼミナール」

(1) 目的

環境行政に携わる市職員（環境課、廃棄物対策課及び清掃センターの職員）が直接出向き、地球環境問題をはじめ、私たちの生活に身近な環境や自然の状況について事例紹介等を行い、地球環境及び本市の環境の現状について考える機会を提供する。

(2) 派遣対象

市民団体、市内小・中特別支援学校、
市内保育園及び幼稚園



環境ゼミナールの様子

(3) 内容

小・中学校等の希望する講座内容にあわせ、事前打合せを行ったうえで、簡易実験等を取入れながら実施している。また、水生生物観察会、干潟観察会等の野外活動や自然観察についても対応している。



野外活動の様子：樹木が吸収するCO₂量の調査

(4) 平成 20 年度環境ゼミナール事業実績

平成 20 年度実績は下表のとおり。依頼内容としては、水環境に関する内容が多く、地球温暖化に関するものも増加傾向にある。平成 17 年度（30 回、1,395 人）平成 18 年度（30 回、1,710 人）及び平成 19 年度（28 回 1,683 人）と比較すると件数、人数ともに微増した。

	実施日	依頼元	人数	内容
1	H20.5.12	日奈久小学校	113	地球温暖化、ごみ問題
2	6.2	八代小学校	83	干潟観察
3	6.12	鏡小学校	51	水環境
4	6.18	昭和小学校	22	地球温暖化
5	6.18	郡築小学校	35	地球温暖化
6	6.19	第四中学校	166	環境問題全般
7	6.20	八代小学校	55	水環境
8	6.27	植柳小学校	52	水環境
9	6.30	八代市地域婦人会連絡協議会	100	水環境
10	7.9	日奈久小学校	36	水環境
11	7.25	太田郷校区婦人会	50	水環境、ごみ問題
12	7.25	NPO 法人集いの家	6	廃油石けんづくり
13	8.25	麦島校区婦人会	40	水環境
14	9.2	いきいきサロンかんびき会	20	エコライフ
15	9.25	松高小学校	138	干潟観察
16	10.2	麦島幼稚園学級委員会	6	廃油石けんづくり
17	11.7	グリーンコープ県南センター	25	ダイオキシン類
18	11.17	八代教育研究会事務職員研究部会	53	省エネ、省資源
19	11.25	植柳小学校	58	ダイオキシン類
20	11.26	鏡西部小学校	17	ダイオキシン類
21	11.28	文政小学校	47	ダイオキシン類
22	12.1	千丁小学校	76	ダイオキシン類
23	12.12	八千把小学校	175	ダイオキシン類
24	12.16	次世代のためにがんばる会	100	野鳥観察会
25	12.17	太田郷小学校	35	ダイオキシン類
26	12.18	麦島校区婦人会	12	廃油石けんづくり
27	H21.1.20	八千把小学校	135	水環境
28	1.21	代陽小学校	90	野鳥観察
29	2.3	第六中学校	6	自然環境
30	2.10	第六中学校	7	野鳥観察
31	2.27	河俣小学校	34	野鳥観察
32	3.9	八代プロバスクラブ	17	地下水
33	3.12	八代市地域婦人会連絡協議会	50	水環境

年間 33 回・延べ 1,910 人

3. 環境月間等

(1) 「環境月間」及び「環境の日」

6月5日は、ストックホルム国連人間環境会議の開催（昭和47年6月）を記念して決定された国連の「世界環境デー」である。日本においても平成3年度から、6月を「環境月間」とし、環境保全活動の重点推進を図っている。

また、平成5年11月に制定された「環境基本法」では6月5日を「環境の日」と定めており、国及び地方公共団体はその趣旨にふさわしい事業を実施するよう明記されている。本市としてもクリーンな地域環境を維持、向上させるため次の活動を実施した。

平成20年度「環境月間」行事

行事名	期日	内容
市職員環境行動	6月中	毎週水曜日にエコ通勤等の取組テーマを設定し、市職員の環境行動を促進した。
市広報紙掲載	6月1日	広報紙「広報やつしろ」に環境月間行事等を掲載し、広く市民に周知することで、環境保全意識の向上を促した。
市内一斉清掃	6月1日	市政協力員の呼びかけにより町内の清掃を行い、生活環境の美化に努めた。
廃棄物不法投棄 合同パトロール	6月6日	通常の不法投棄監視指導員によるパトロールに加え、八代保健所及び国土交通省と合同で市内の不法投棄場所を調査・指導した。
犬のフン害防止 パトロール	6月9日 ～12日	苦情の多い地域を重点的に広報車による啓発活動を実施した。

(2) 平成20年度「環境衛生週間」

生活環境の保全及び公衆衛生を向上させるため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の施行日である9月24日(清掃の日)から「浄化槽法」の施行日である10月1日(浄化槽の日)までの期間「環境衛生週間」にあわせ、本市では次の活動を実施した。

平成20年度「環境衛生週間」行事

行事名	期日	内容
市内一斉清掃	9月24日 ~10月1日	環境衛生週間中に市政協力員の呼びかけにより、各町内の実情に応じて一斉清掃を行った。
犬のフン害防止パトロール	9月22日 ~26日	苦情の多い地域を重点的に広報車で啓発活動を実施した。
廃棄物不法投棄パトロール	週間中随時	廃棄物の不法投棄パトロールを行い、廃棄物の不法投棄防止、適正処理を促した。
環境美化推進善行者表彰	10月7日	日頃から住みよいきれいな地域社会及び美しい街づくりに尽力している個人、団体を表彰し、その功績を称えた。
環境美化推進研修会	10月7日	熊本県環境センター宮島安氏を講師に招き、講演・研修会を実施した。
マイバッグ利用・レジ袋削減ポスターコンクール表彰式	10月7日	小学生を対象にポスターを募集し、その中から優秀作品を表彰し、その功績を称えた。

4 . 広報活動

本市では、環境に関する身近な情報をいち早く市民に届けるため、広報紙やメディアを活用した広報活動を積極的に展開している。

また、平成 20 年度から環境情報紙「しろくまだより」を毎月 1 回、回覧している。

(1) 広報紙「広報やつしろ」

発行月日	掲載内容
4 月 1 日号	犬の登録と狂犬病予防集合注射
5 月 1 日号	～まちのわだい～ 森さんが森を守る マイ箸をプレゼント 「干潟観察会」参加者募集 光化学スモッグ注意報
6 月 1 日号	6 月は環境月間（特集） 「ホタル鑑賞会」参加者募集
7 月 1 日号	段ボール箱を使った生ごみ堆肥化（特集） 夏休みこどもエコクラブイベント
8 月 1 日号	オリジナルマイバッグコンテスト作品募集 「くまもとみんなの川と海づくりデー」参加者募集 雑草の刈り取りについて
9 月 1 日号	「燃えるごみの日」「資源の日」ごみ出しルール（特集） 犬の飼い主のマナー
10 月 1 日号	お買い物にはマイバッグ（特集）
11 月 1 日号	～まちのわだい～ 松高小学校新聞紙マイバッグ作成教室 ～まちのわだい～ 環境美化推進善行者表彰
12 月 1 日号	冬の省エネ（特集） 「冬の野鳥観察会」参加者募集 ごみの野焼き
1 月 1 日号	～まちのわだい～ オリジナルマイバッグコンテスト こどもエコクラブ STOP! 温暖化教室参加者募集 「冬の野鳥観察会」参加者募集
2 月 1 日号	こどもエコクラブ STOP! 温暖化教室参加者募集

(2) ラジオ「FM やつしろ」による放送

放送日	放送内容
平成20年4月14日	干潟観察会とこどもエコクラブメンバー募集について
4月21日	不法投棄等の防止及び不法投棄監視員制度について
5月26日	ホテル鑑賞会と環境月間について
6月23日	きれいなまちづくり協定について
6月30日	正しいごみの出し方について
7月14日	こどもエコクラブ事業夏休みイベントについて
7月28日	段ボール箱を使った生ごみの堆肥化について
8月11日	循環型社会・3Rについて
8月18日	八代市の地下水と補助制度について
8月22日	バイオマスの利活用について
9月1日	環境衛生週間について
9月29日	マイバックキャンペーン月間について
12月1日	年末年始のごみ収集について
12月22日	冬の野鳥観察会について
平成21年2月23日	ごみの減量化について
3月2日	狂犬病予防注射について
3月16日	生ごみ堆肥化容器等設置助成制度

(3) 環境情報紙「しろくまだより」

発行月日	掲載内容
4月15日	八代環境の日について
5月26日	エコアイデア/緑のカーテン
6月24日	夏だ省エネにチャレンジ/蚊の発生を抑えよう
7月24日	エコな水の使い方
8月25日	ごみの分別/平成20年度環境衛生週間
9月24日	マイバックキャンペーン月間/犬を飼っているみなさんへ
10月24日	エコ(節約)ドライブ
11月25日	冬も省エネでお徳生活を/ネズミに注意を
12月24日	簡単に実践できる生ごみ対策/動物を飼っているみなさまへお願い
1月26日	身の回りをきれい(シンプル)に/STOP!温暖化教室の開催について
2月23日	地元の素材で、クッキング/第2回やつしろECO市の開催について
3月24日	グリーン&クリーンな新生活

(4) その他

やつしろ広域環境フェスタ(球磨川河川敷スポーツ公園、平成20年11月14日~19日)
「九州国際スリーデーマーチ」の1イベントとして開催。地球温暖化をはじめとした環境問題についてのパネル展示のほか、アルコロジーなどを行った。

ECO市(やつしろハーモニーホール、平成21年3月21日~22日)
市民団体(ECO推進宣会・八代の環境を考える会)主催の環境イベントに参加し、パネル展示のほか、ごみの分別体験などを行った。